

【資料提供】

月 日 (曜日)	担当課 (室)	電話	担当者
6月28日 (水)	徳島県立近代美術館	088-668-1088 fax:088-668-7198	竹内利夫、亀井幸子、 笠井優

特別展「イロのひみつ」の開催について

1 趣旨

私たちの心を動かす色の働きをヒントに、美術鑑賞を楽しむ展覧会です。多様な色覚の感じ方があることを大切に考え、解説文などの情報を充実します。風景・心の色・遊びの3つのコーナーで作品をご覧ください。自分らしく感じる気持ちを大切に観覧いただけたらと思います。2018年から開催しているユニバーサル美術館展シリーズの企画です。

2 会期：令和5年7月15日（土）～9月3日（日）（45日間）

3 会場：徳島県立近代美術館 展示室3

4 主催：徳島県立近代美術館

5 後援：徳島新聞社、四国放送株式会社、NHK徳島放送局、エフエム徳島、（公財）徳島県文化振興財団

6 協力：徳島県立徳島科学技術高等学校、カラーユニバーサルデザインをすすめる会

7 開館時間：9時30分～17時

8 休館日：月曜日（7月17日、8月14日は開館）、7月18日（火）

9 観覧料：一般400[320]円 / 高・大生300[240]円 / 小・中生200[160]円

[]内は20名以上の団体料金です。

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示いただいた方とその介助をされる方1名は無料です。

65歳以上の方で年齢を証明できるものをご提示いただいた方は半額です。

小・中・高生は土・日・祝日および夏休み期間は無料です。

10 出品内容：

河井清一〈夏の朝〉1959年、

アンリ・マティス〈版画集『ジャズ』〉1947年ほか、所蔵作品約120点

11 関連行事：

- ・交流トーク「美術館でミーティングー色んなキャラがあっていい」

7月16日（日）14時～16時 展覧会場 要観覧券 定員20名程度

進行：美術館スタッフ 特別ゲスト：徳島県立徳島科学技術高等学校 SSH課題研究デザイン班の皆さん

申込：電話、FAX、メールで申込、当日参加も可

- ・展覧会ツアー 7月17日（月・祝）、8月13日（日）14時～15時

進行：竹内利夫（学芸員） 展覧会場 要観覧券

- ・セミナーと相談アワー「子どもの色覚バリアフリーと美術」

7月23日（日）13時30分～16時 美術館ギャラリー（1階）

講師：伊賀星史（カラーユニバーサルデザイン機構、CUDコンサルタント）

申込：cud@awa-g.net（カラーユニバーサルデザインをすすめる会）

※カラーユニバーサルデザインをすすめる会協働企画

- ・子ども鑑賞クラブ「心はなにいろ」8月5日（土）14時～14時45分 展覧会場 無料
進行：美術館スタッフ 対象：小学生（保護者同伴可。観覧券をお求めください）
定員30名程度 電話で申込（当日参加も可）
- ・物語ワークショップ「その色の名を」 8月6日（日）14時～16時 展覧会場 要観覧券
講師：仙石桂子（四国学院大学准教授・即興演劇シーソーズ、劇団オムツかぶれ主宰）
定員20名程度 申込：電話、FAX、メールで申込
- ・あの手この手で交流トーク 8月20日（日）14時～16時30分 展覧会場 要観覧券
ナビゲーター：聞こえない鑑賞案内人、見えない鑑賞案内人
（アートイベントサポーター）
定員20名程度 申込：電話、FAX、メールで申込、当日参加も可
- ・おしゃべり鑑賞アワー「色の名前を忘れてアートに出会う」 8月27日（日）14時～16時
講師：伊賀公一（カラーユニバーサルデザイン機構副理事長、阿波グローバルネット理事）、美術館スタッフ
展覧会場 要観覧券 定員20名程度 申込：電話、FAX、メールで申込、当日参加も可
- ・音楽と色彩のワークショップ
9月3日（日）14時～16時30分 展覧会場、アトリエ 要観覧券
講師：高木夏奈子（植草学園大学教授）
定員20名程度 申込：電話、FAX、メールで申込

[広報用画像]

展覧会の広報用として次の作品の画像データを提供できます。使用にあたっては、「作家名」、「作品名」、当館蔵であることを明示してください。

1. 河井清一 〈夏の朝〉 1959年



2. アンリ・マティス

〈空中ブランコ（版画集『ジャズ』11）〉 1947年



広報用画像のお問い合わせ：徳島県立近代美術館広報担当